

一般プローブ型白金測温抵抗体



【NR-35シリーズ】

理化学機器や各種製造装置をはじめとする様々な分野で活躍

特に、精度や信頼性を要求する温度の計測・制御を支えており、簡易温度計測器との組み合わせにより、お客様の製品検査工程やフィールドでの製品性能確認にお役に立ちます。

35型と称する形状は、産業界で一番多く使用されている形状になります。この分野では、熱電対が多く使用されていますが、精度の高い白金測温抵抗体に切り替えるお客様も増えてきております。

内部構造は、保護管の先端部分に白金抵抗素子が組み込まれており、保護管内部には酸化マグネシウム（MgO）が充填してあるため高い応答性を持ちます。

特徴

【1】熱電対より高精度な温度測定を実現

熱電対の許容差に対して、より狭い許容差でさらに精度の高い温度測定が可能となります。

【2】用途に応じ、形状をカスタマイズすることができます

ネツシンでは、お客様の使用環境などニーズに合わせ設計／製造をしています。

【3】保護管外径はφ1.6mmから製作可能

リード線は、細いバラ線などの構成によりステンレス保護管（外径φ1.6mm）での製作が可能です。

【4】感温部の長さを最少20mmから指定可能

感温部の長さは、基本の長さとして先端から20mm以内で製作されます。感温部に使用する白金抵抗素子は、指定することができます。

【5】リード線の種類を選択することが出来ます

ビニール被覆、シリコン被覆、フッ素樹脂被覆の中から選べます。使用する環境や温度、耐薬品性などを考慮してお選びください。

【6】ハンディタイプの温度計測器との組合せで、現場での温度管理が容易

ハンディタイプの温度計測器との組み合わせにより、お客様の製品検査工程やフィールドでの製品性能確認にお役に立ちます。

【7】センサを校正することで、基準の温度計としても使用可能

トレーサビリティの確保された高精度な校正を行うことで基準として使用できます。

形状

NR-35シリーズ

型式	NR-35シリーズ		
	NR350 NR351	NR352 NR353	NR356 NR357
形状図			
	標準形	ネジ付	フランジ等

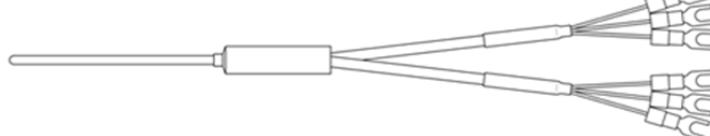
その他の形状

上記以外でも様々な形状での製作を行っています。

段付保護管



リード線ダブル仕様



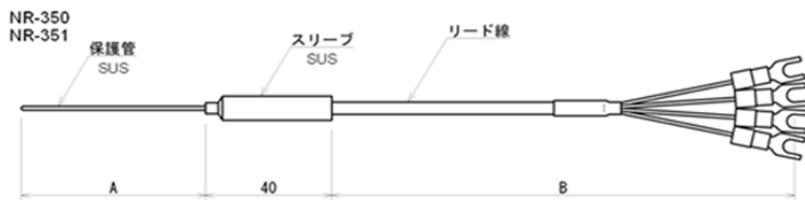
曲げ保護管



コンプレッションフィッティング付



型式の表し方



NR - 350 - 100 S - 2 - 3.2 - 200 - 1000 ED - B - 4

- ①形式 0 : シームレスシース型 1 : シールパイプ型
- ②抵抗値 100 : Pt-100Ω J100 : JPt-100Ω
- ③素子数 S : シングル W : ダブル
- ④規定電流 (0.5mA, 1mA, 2mA)
- ⑤保護管外径 (mm)
- ⑥保護管の長さ (mm)
メートルで記載の場合は (M)
- ⑦リード線の長さ (mm)
メートルで記載の場合は (M)
- ⑧リード線の種類 ED:ビニール SR:シリコン TF:フッ素樹脂 EB:ガラス
- ⑨階級 A級 B級
- ⑩導線形式 2・3・4線式
6(3×2)・8(4×2)

仕様

NR-35シリーズ 製品仕様

型	シームレスシース型	シールパイプ型
抵抗値 (at0°C)	Pt100Ω, JPt100Ω	
階級	JIS A級, B級	
規定電流	0.5mA, 1mA, 2mA	
使用温度範囲	-200°C～500°C	-200°C～250°C
保護管外径	φ1.6～φ8.0 (mm)	φ1.6～φ8.0 (mm)
導線形式	4導線式, 3導線式	
その他	カスタマイズ可能 (お問合せください)	